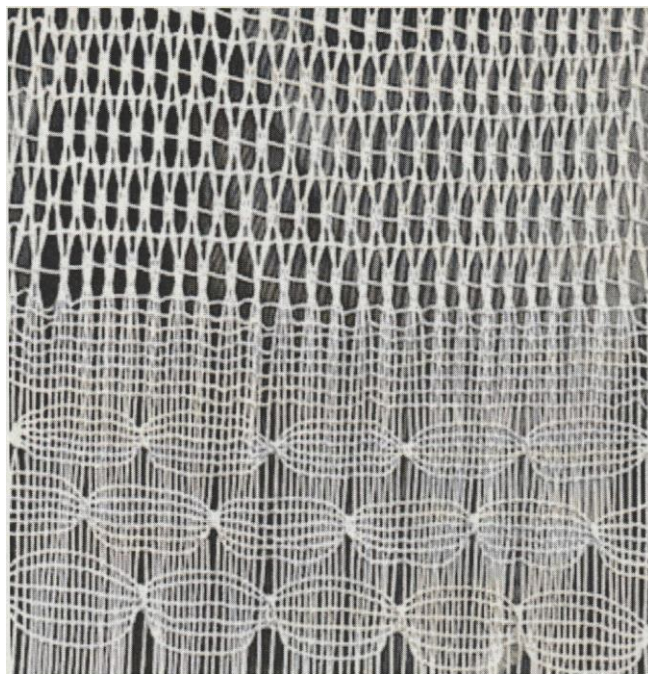


腰機とは？

腰機とは、現在の機織の原型となる、簡素な道具の織り方です。2本の棒にたて糸を掛け渡し、腰を使って張力を保持しながらよこ糸を織り込んでいきます。現在でも、中南米・東アジア等、環太平洋各地で織られています。



第4回 腰機の会 作品展

2023年3月31日(金)～4月2日(日)

京都府立山城郷土資料館

開館時間 午前9時～午後4時30分

最終日4月2日(日)は午後3時まで展示



輪状整経を利用したウールのスヌード、アンデスの織り紐、もじり織り、二重織り、ブンデンローゼンゴーン織りなど、簡素な道具を使って世界のさまざまな織りを楽しんでいます。

京都府立山城郷土資料館

(ふるさとミュージアム山城)

〒619-0204 京都府木津川市山城町上粕千両岩

TEL0774-86-5199 FAX0744-86-5589

入場料 大人200円、小・中学生50円

* 65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料